



経済社会分野の調べ方



1. レファレンスで使用する経済産業情報

- (1) 経済産業分野のレファレンスを分析する
- (2) 回答に適した情報を選ぶ
- (3) 産業別的情報を探す
- (4) 統計を調べる

2. 例題

3. 演習問題

4. 質疑応答



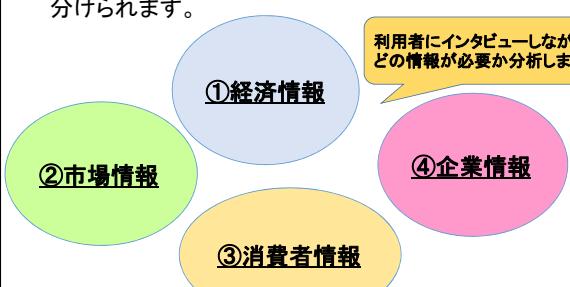
1. レファレンスで使用する 経済産業情報

(1) 経済産業分野のレファレンスを分析する



1(1) 経済産業分野のレファレンスを分析する

経済産業分野のレファレンスは、4つの切り口に分けられます。



1(1) 経済産業分野のレファレンスを分析する

①経済情報

- 景気動向
→経済全体はどのような状態か

- 市況
→価格はどう変化しているか

- 金融・財政
→金利は高いか、安いか

- 国際経済
→輸出入の量はどれくらいか





1(1) 経済産業分野のレファレンスを分析する

＜重要性＞

- 経済全体を俯瞰することができる。
- 個別の産業について把握するためのバックグラウンドとして必要となる。

＜情報の種類＞

- 景気動向、市況、金融・財政、国際経済など

＜代表的な資料＞

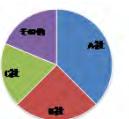
- 『金融経済統計月報』、『日本銀行統計』など



1(1)経済産業分野のレファレンスを分析する

②市場情報

- 市場規模
→十分な売上や利益が得られる規模か
- 市場予測
→将来市場は拡大するか
- 市場シェア
→その市場においてどの企業がどのくらいの割合を占めるかという情報



1(1)経済産業分野のレファレンスを分析する

〈重要性〉

- 市場におけるメリットやリスクの状況を把握することができる。

〈情報の種類〉

- 市場規模、市場予測、市場シェアなど

〈代表的な資料〉

- 『業種別審査事典』、『日経業界地図』など

8



1(1)経済産業分野のレファレンスを分析する

③消費者情報

- 消費動向
→ターゲット顧客層はどんなものにお金をかけているか
- 消費者のし好
→ターゲット顧客層はどんなものを好むか



9



1(1)経済産業分野のレファレンスを分析する

〈重要性〉

- ターゲット顧客層について理解することで、現状の改善につなげたり、今後狙うべき顧客層を設定したりすることができる

〈情報の種類〉

- 消費動向、消費者のし好など

〈代表的な資料〉

- 『家計調査年報』、『消費社会白書』など

10



1(1)経済産業分野のレファレンスを分析する

④企業情報

- 業界の企業リスト
→どんな企業が参入しているか
- 詳細な会社情報
→最近の業績はどのような状態か

売上高、従業員数など



11



1(1)経済産業分野のレファレンスを分析する

〈重要性〉

- 特定の業界の企業の一覧や業績を確認することで、その業界に参入する場合や、企業と取引を行う場合などに役立てることができる

〈情報の種類〉

- 有価証券報告書→上場企業の詳細な情報
- 企業名鑑→未上場企業を含む企業の情報や概要
- 社史→特定企業の歴史的背景、長期間の財務データなど

〈代表的な資料〉

- 「EDINET」(<http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>)、『東商信用録』など

12

1. レファレンスで使用する 経済産業情報

(2)回答に適した情報を選ぶ

13

1(2)回答に適した情報を選ぶ

	将来性	市場規模	シェア	チャネル	参入企業	業界動向	経済・社会	消費者意識
①官公庁資料	-	◎	-	-	-	-	◎	○
②業界団体資料	◎	◎	-	○	◎	○	-	○
③シンクタンク／金融機関資料	○	-	○	-	-	◎	◎	-
④民間調査会社資料	◎	◎	◎	◎	◎	-	○	-
⑤一般新聞／雑誌	○	○	○	○	-	-	◎	○
⑥業界新聞／雑誌	-	-	-	-	◎	◎	-	-

これらの情報源を、上から順にあたっていくのが「王道」

長井良平「ビジネス情報収集の基礎知識と基本的思考について」『専門図書館』2011.5

14

1(2)回答に適した情報を選ぶ

情報源の例(医薬品産業の場合)

官公庁資料

①『薬事工業生産動態統計年報』(厚生労働省医政局)

業界団体資料

②『DATA BOOK』(日本製薬工業協会)

シンクタンク／金融機関資料

③『みずほ産業調査』(みずほ銀行)

民間調査会社資料

④『医療用医薬品データブック』(富士経済)

民間調査会社資料

⑤『日本経済新聞』、『週刊東洋経済』

一般新聞／雑誌

⑥『薬事日報』、『国際医薬品情報』

業界新聞／雑誌

15

1. レファレンスで使用する 経済産業情報

(3)産業別的情報を探す

16

1(3)産業別的情報を探す

産業別情報源を探すには、リサーチ・ナビ(<http://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>)が便利です。

17

1(3)産業別的情報を探す

18

1(3)産業別の情報を探す

産業情報ガイド

産業について調べるための統計、名簿、調査・レポート、専門誌・新聞、インターネット情報などを紹介しています。最新の動向や情報が掲載された情報源を比較しています。

調べたい産業の分類をクリックするか、下にスクロールする

目次

1. 産業動向九選一方
2. 会社登記
3. 産業別産業
4. 製造業
5. フィンテック
6. 産業別動向

調べたい産業名をクリック

4. 製造業

- 機械・建設機械業
- 飲料・便器業
- 化粧品・トイレタリー産業
- 医薬・化粧品業
- 紡織・金属業
- 機械・半導体業
- 健康・介護業
- 樹脂・プラスチック業
- バイオ・クロロリー産業
- 医療機器業
- 高分子化学産業
- 生産性技術

19

1(3)産業別の情報を探す

医薬品産業について調べるには(統計・名鑑・インターネット情報源等)

更新日: 2016年3月13日

ここで取り上げる医薬品産業は、日本医薬品衛生会議が細分類ึง(医薬品製剤生産業)におけるものであります。

医薬品産業について調べるための資料には、以下のようないわゆります。

【】は当該業界を示すです。該当記号が記載されているものは、該によって該記号が異なるいます。URL DIRECTでクリックを入れて移動してください。

目次

1. 統計資料、名鑑類、調査・レポート等
2. 会社登記・税理士
3. 会社登記データ等に
4. インターネット情報源

1. 統計資料、名鑑類、調査・レポート等

- 【】(統計資料) 医薬品衛生会議(1)レポート等
医薬品業界とどう関連する
あります。(点)
- 【】(統計資料) 医薬品業界とどう関連する
あります。(点)

20

**1. レファレンスで使用する
経済産業情報**

1. レファレンスで使用する
経済産業情報

(4)統計を調べる

21

1(4)統計を調べる

統計とは

- 特定の集団(調査対象)について調査を行い、結果を集計・加工して得られた数値。
- 官公庁や業界団体などの主体が多様な調査を行っている。

統計の特色

- 多くの経済産業情報に共通して利用できる
- ビジネスにおいて基本となる重要な情報源
- 市場調査レポートなどで取り上げられない市場動向や市場規模が把握できる

各統計

22

1(4)統計を調べる

統計の調べ方

- ① さまざまな分野にまたがる統計や
長期にわたる統計を一度に調べる → 総合統計書
- ② 調べたい分野が限定されている、
一つの分野で多くのデータを調べる → 分野別統計
- ③ ①や②では似ているが違うデータしか
見つからない、最新情報を調べたい → 一次統計

* 総合統計書で手がかりが全く見つからないときなどに便利なツール

どの統計資料を見ればよいか分からぬ場合には、
総合統計書から見していくのがよい。
総合統計の出典から一次統計にさかのぼることもできる。
どの場合も基本は官庁統計→民間統計の順で調べる。

23

1(4)統計を調べる

①インターネット上で利用可能な総合統計書

(全体)

『日本統計年鑑』『日本の統計』

(地域)

『社会生活統計指標—都道府県の指標—』
『統計でみる都道府県のすがた』
『統計でみる市区町村のすがた』

(長期統計)

『日本の長期統計系列』(更新はH24.3まで) など

* 総務省統計局の総合統計書のページ
(<http://www.stat.go.jp/data/sougou/>)にまとめられています。

24



1(4) 統計を調べる

②インターネット上で利用可能な分野別統計

(経済・産業分野)	(社会・労働・教育分野)
『日本銀行統計』	『人口統計資料集』
『農林水産省統計表』	『労働統計要覧』
『不動産業統計集』	『厚生統計要覧』
	『文部科学統計要覧』
	など

* リサーチ・ナビの産業情報ガイドの各産業のコンテンツから利用することもできます。

25



1(4) 統計を調べる

③インターネット上で利用可能な一次統計

(経済・産業分野)	(社会・労働・教育分野)
『国勢調査報告』	『就業構造基本調査報告』
『経済センサス』	『家計調査年報』
『小売物価統計調査年報』	『全国消費実態調査報告』
『消費者物価指教年報』	『住宅・土地統計調査』
『企業活動基本調査報告』	『社会生活基本調査』
『工業統計表』	『国民生活基礎調査』
『商業統計表』	『人口動態統計』
『特定サービス産業実態調査報告書』	『患者調査』
経済産業省生産動態統計調査 各種	『学校基本調査報告書』
『経済産業省生産動態統計年報 機械統計編』等	など多数

* 膨大な量の表があるので、総合統計書や統計検索ツールで「あたり」を付けてから調べると便利。

* 官庁作成の一次統計はほとんどがWeb上で閲覧可能。

26



1(4) 統計を調べる

* インターネット上で利用可能な統計検索ツール

「e-Stat 政府統計の総合窓口」

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>

各省庁が作成している統計へ案内する機能を持つた総務省作成のポータルサイト。

統計のキーワード検索が可能。

* キーワード検索がうまくいかない場合は、キーワードを上位概念などに変えて統計表を探すのが有効です。
(例:「セロリ」×「セルリー」① ⇒ 「野菜」の統計を探す)

27



1(4) 統計を調べる

統計のインターネット上の調べ方の基本的な流れ

①総合統計書を見る



②分野別統計を見る



③一次統計を見る

①で見つからなかった場合や、
特定の分野を詳しく調べたい
場合など。

①、②に載っていないデータや最新の
情報を探す場合など。
①、②の出典からたどれる。
統計検索ツールで探すことも可能。

28



ご質問はありませんか？

講義は以上で終了です。

休憩の後、
演習に移ります。

29